

大阪の四季を
深ぼりする



2023
Midosuji Line
90th
Anniversary

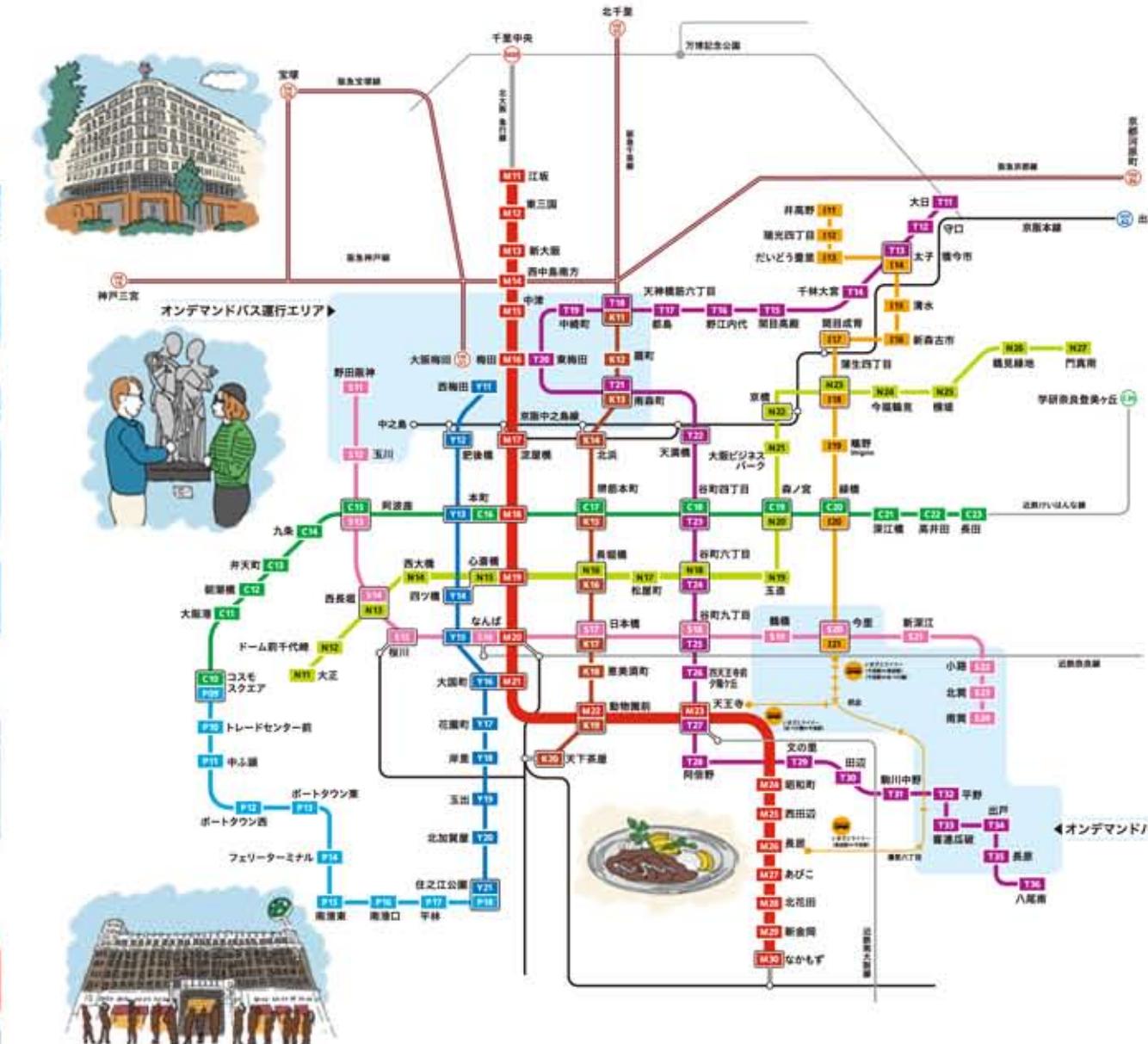
Osaka Metro 記憶をのせて 祝・御堂筋線90周年

アルキメトロ

Osaka Metro

特集

記憶をのせて
祝・御堂筋線90周年



●大阪の四季を深ぼりする「アルキメトロ」編集部の公式SNS(ツイッター、インスタグラム)@arukimetroをぜひご覧ください。

「御堂筋線開業90周年記念1日乗車券セット」のご案内

1日乗車券(磁気カード式)下記4デザイン各1枚を特製台紙にセット、特製クリアファイル付き



有効期間：Osaka Metro全線/大阪シティバス全線(大阪シティバスの規定で定める路線を除く)

発売期間：2023年5月20日(土)～2023年12月31日(日)

※限定3,000セットを発売、在庫がなくなり次第終了

有効期間：2023年5月20日(土)～2024年9月30日(月)までの好きな1日(1枚につき)

価 格：1セット 3,500円 ※大人用4枚セット

発売場所：①インターネット販売

(Osaka Metro公式オンラインショップ)

②その他イベント会場等



※新型コロナウイルス感染症の影響により休業日や営業時間等が変更になる場合がありますので、おでかけ前に必ず最新情報を各施設・各店舗までご確認ください
※掲載内容は2023年4月現在のものです ※価格はすべて税込です

現在、Osaka Metroの営業距離は

137.8km。その原点は、昭和8年

(1933)に梅田～心斎橋(3.1km)を開

業当初も90年後のいまも、路線建設や駅・車

両に最新テクノロジーを投入し、そのライ

ンカラーのごとく大阪の「大動脈」として、

1日100万人以上を乗せて走り続けてい

ます。今号は、あなたを運んできた御堂筋

線の「街と人のドラマ」をたっぷりと。

Chapter —— 1 1933年5月20日、大阪人の度肝を抜いた地下鉄「7つの衝撃」

文 / 中島 淳 (本誌)

奇しくも今年の5月20日は、大阪で地下鉄が初めて走った昭和8年(1933)と同じ土曜日。まずは地下鉄が誕生した1933年の、驚くべき7つの事実からお届けします。

祝地下鉄御堂筋線90周年!

1933 | 2023



④ 窓口では24人の係員を総動員!

初夏の日差しが注ぐ昭和8年(1933)5月20日(土)、15時の一一番電車出発を前に、14時にはどの駅も身動きがとれないほどの大混雑だった。14時50分、梅田～心斎橋の各駅で一斉に乗車券が発売されたが、学生やサラリーマンたちが先を争って各駅に殺到! 24人の「女子出札係」が汗だくなつて、早く乗りたいと気が急ぐ乗客をさばいていたという。

開業日、梅田駅の行列。カメラ目線の彼(彼女)は並んでいる理由が分かっている? ご存命なら90代前半ですか (OM)



⑤ 「動く階段」にだれもが仰天!

駅に設置されたエスカレーターは、地下鉄がすでに営業していた東京にもない最新設備だった。当時、和服で下駄履きが大半の大阪人にとってはこの乗り物は衝撃的で、転んではいけないと下駄を脱いで乗る人、尻込みする人多数。「事故がないように」とスローな速度で作動したため、気がはやる乗客たちは逆に「階段のほうが早いわ」とエスカレーターを敬遠したようだ。

昭和4年(1929)、天皇の大駕行幸を前に新しい道に命名しようと当時の大阪市土木課長らが会議の席で、關一(せきはじめ)市長に「御幸通り」という名を提案した。市長は「大阪にその名はおかしい。御堂さんの前の道だから御堂筋だ」と言ったという。

名付け親の「あの人」を駅先生はこう見た

大阪の大動脈の名前となる「御堂さん」とは大阪にとってどんな存在だったのか。宗教文化に詳しい积川先生(相愛大学長)に訊いた。

「2つの御堂は江戸時代初期に創られ、門前には寺内町が形成されました。そこには近江、伊勢長島、大和などから門徒の商人が「御堂さんの屋根が見えるところで店を出したい」と集まっています。その結果寺内町は商業一大拠点となり、それが船場の基礎となっています。大阪の繁榮は「御堂さん」の吸引力によるものが大きいだろうし、往時の御堂筋にもぎわいを見せていました。その道を拡幅して大動脈にするには、商家の立ち退きが必須だ。様々な反対を乗り越えて実現した理由を駅先生は「御堂さん」への信心と門徒の氣質が関係しているのだと言う。

「門徒もの知らず」という言い方が大阪にはあります。浄土真宗の門徒は信心ゆえに世の常識から外れているという揶揄と、迷信・俗信を信じないとダブルミーニングです。これが合理的精神を育んでいきました。

道修町で薬が発達したのもそれゆえです。多くの橋を町人の力で架けてきたことから、自分たちで都市をクリエイトするんだという気質もあります。そんな

合理主義ゆえに、あのような道路の建設も先を見据えて納得したのではないでしょうか。大阪人の信心深さを前提に關市長が「御堂筋」と呼んだとしたら、良いセンスをされていると思います。

關一は伊豆の生まれで東京育ち。東京高等商業学校(現・一橋大学)の教授を辞して大阪市に助役として赴任、その後市長に。海外の都市計画について時間を惜しんで勉強していた關は、大阪人の気質についても十分に研究していたのかもしれない。

积川先生は5月31日(水)大阪府立中之島図書館で開催されるナカノマ大学に登壇。「大阪人にとって御堂さんとは?」という講演をする。林家染雀匠の落語もある。



「最初から立派なホームの駅を造っていたら長く使える」という見本がこの淀屋橋駅でしょう (OM)

⑥ アーチ天井とシャンデリアの粋

いまも「大阪の地下鉄」の自慢である淀屋橋駅の、当時のシンボルがこちら。この頃はまだ蛍光灯ではなかったものの、柔らかく落ちていた輝きで人びとを和ませたそう。2010年代から北区・中央区を中心にはじまった、大阪が世界に誇る建築物公開イベント「生きた建築ミュージアム」をこのグッドデザインなプラットフォームが先取りしていたのだ。



⑦ ホーム&車体が超カラフル!

当時は乗客に分かりやすいように、駅ごとにホームの壁面が色分けされた。梅田駅=黄色(何で?)、淀屋橋駅=水色(川の水に因んで)、本町駅=小豆色&緑色(御堂さんのお供え物に因んで)、心斎橋駅=ピンク(ミナミのネオンに因んで)というバラエティ感。電車の屋根は銀色、窓枠は木製ニス塗り、車体はクリーム色と青のツートンカラーに錆がステッチのように並び……。今のラインカラーを考えると、色彩の洪水だったんですね。



淡路町から北を望む。商家が建ち並んでいた船場に突如だがびろい空間が(L)



牛くんたちは災難だったが、この写真は千年後の大坂人にも記憶されるだろう (OM)

① 御堂筋が全通する前に開業!

それまでは北と南の「御堂さん」を結ぶ細い通りだった御堂筋が大動脈として全通したのは昭和12年(1937)のこと。「広い道路の下に地下鉄を掘った」のではなく、先に溝を掘って鉄道線を敷き、その後地面にフタをして道路が完成したのだ。これは天王寺以南も同様で、御堂筋線の延伸に併せて新しい幹線道路「あびこ筋」が建設された。全国の地下鉄と比べて大阪のそれは、「道路敷設率」が9割を超えるユニークなものだったのだ。



③ 空から広告が降ってきた!

当時は堺の大浜に飛行場があった。そこから飛び立った堺大浜日本航空輸送研究所の3機がパラシュート(のような広告物)5千枚、ビラ10万枚を撒布して、「本日地下鉄開業!」を報せた。大正14年(1925)から本放送がはじまったラジオがまだ普及していない時期に、短時間で効果を發揮する宣伝はやっぱり紙媒体。それを空から撒いていったのだ。

まだまだ乗り倒すで、 御堂筋線！

大西ユカリさん
(歌手)

御堂筋線と私はたいぶと前から仲良しだ。
シャネルズの追かけ時代に遡ると40年以上の
付き合いになる。梅田よりも先に降りた駅はた
ぶん「中津」。当時、駅に直結した東洋ホテル
のロビーでファン友達とタム口したものだっ
た。地下鉄直結の秘密通路みたいでカッコ良
かった。ロビーでキャッキャ言うてあかんやん。
実家は南海沿線で難波まで30分。「御堂筋線
に乗り換える」のが、大人になった気分にさせ
てくれた。南海電車のホームからダーニーと
下りていくと、地下鉄なんば駅の手前に喫茶店
と散髪屋の先に短いエスカレーターがある。な
んとしても私はその短いエスカレーターに乗
る。スロープの通路より短いエスカレーターが
好きなのだ。きっとアレ好きな人は多いはず。
私の青春は「ナンバ地下センター」かなあ。
その後は「タワーレコード」。買った輸入盤を
黄色い袋に入れてもうて閑歩してイキる。服屋
の袋かタワーレコードの袋は持つて歩くと心がアガつ
るものだ。やがて「NAMBAなんなん」になつ
たものだ。

かつきなのだ。きっとアレ好きな人は多いはず。
私の青春は「ナンバ地下センター」かなあ。
その後は「タワーレコード」。買った輸入盤を
黄色い袋に入れてもうて閑歩してイキる。服屋
の袋かタワーレコードの袋は持つて歩くと心がアガつ
るものだ。やがて「NAMBAなんなん」になつ
たものだ。かつきなのだ。きっとアレ好きな人は多いはず。
私の青春は「ナンバ地下センター」かなあ。
その後は「タワーレコード」。買った輸入盤を
黄色い袋に入れてもうて閑歩してイキる。服屋
の袋かタワーレコードの袋は持つて歩くと心がアガつ
るものだ。やがて「NAMBAなんなん」になつ
たものだ。

おおにし・ゆかり
大阪の「華」と「エネルギー」を表現す
るソウルシンガー。富田林市出身。5月27日
(土)新世界生誕111年記念フェス、28日(日)
京都モダンタイムスにてワンマンライブ。8
月発売予定の新譜は岩川池二×新宮虎プロ
デュースによるロックンロールアルバム(テ
イクレコード)

個性あふれる大阪の街を走る「大動脈」は、乗る人の思い出も実際にバラエティ豊か。
ヘビーコーラーの記憶に残る、知らないかった表情をのぞいてみよう。

翌年の就職活動でもひと悶着あったが、同じ淀屋橋にある大手生命保険会社に決まった。振り返ってみると、一番記憶にあるのは個性的な飲食店だ。「大大、熱いほう」と注文する田舎蕎麦の「一山」、誰もが「ダブダブ」と呼ぶ洋食「ニューハマヤ」、カレー焼きそばで異彩を放つ中華料理の「福仙樓」などなど。今はなき「現長」の饅は絶品だった。

淀屋橋には別の思い出もある。実は、50歳から文章を書き始めた。2011年に書いた『人事部は見ている』(日本経済新聞出版社)という奇妙なタイトルの本がブレイクした。

出版社との打ち合わせや取材対応で忙しくなって、伏見町の御堂筋西側にレンタルオ

フィスを借りた。東側にいる時は、生真面目な生命保険会社のサラリーマン、西側に行

くと、なんとか一発当てたい著述家に変身する。一人二役の「淀屋橋いくよ・くるよ生活」

が始まった。もちろん西側でも、洋風レストランの「ガスピル食堂」(P5)やカレーの「白

銀亭」にもお世話になった。

完全に淀屋橋を離れて3年。関西ビジネスの最前線であるエリアだが、私にとっては、夢見心地のノスタルジーに浸れる「想い出まくら」なのである。

くすのき・あらた

神戸市の新聞近く生まれ。京都大学卒業後、生命保険会社に入社。人事・労務関係を中心に経営企画、支社長等を経験。50歳から勤務と並行し、執筆や講演に取り組む。著書に25部超えの「定年後」(中公新書)など。最新刊は「75歳からの生き方ノート」(小学館)。

世界Ⅱ動物園前に住居を据えた。「ヘップファ

イブ」になった頃には歌手になつてたんだよなあ。

御堂筋線は私に寄り添つてくれた。車内アナ

ウンスには駅の番号も付いて諸外国の皆さん

にも優しい。ちょいちょい照明が目に優やか

新車両に乗れると「ラッキー」と心で唱えたり。

駅のトイレも美しい。時代とともに進化して

おこしやす。まさにシン・チカテツ!

ベンチャラはこの辺で終点にして。

た時、車内吊り広告にも出させてもらつた。

その時分くらいから地下街の発展がめざし

く、特に御堂筋線の駅ナカはほんまに凄い。雨

でも傘要らん、ショットピングはホームだけでも

堂筋」と流行歌にもなつてきた御堂筋線は、大

阪の動脈たる所以か。私の社会人スタートは「阪

急ファイブ」。なんばシティを経て最後は「丸

梅田店」とタケオキクチ販売員の時代も梅田

からナンバまで。アマチュアで音楽を始めて

初のハコが江坂の駅前ビルにあつた。その頃の

住處は心斎橋。デビューが決まつたときは新

の駅ナカまで。アマチュアで音楽を始めて

初のハコが江坂の駅前ビルにあつた。その頃の

住處は心斎橋。デビューが決まつたときは新

4 巨大な更地も今はアートの通り

取材・文／松井宏員（毎日新聞記者）

R

出典／「御堂筋彫刻ストリート」（大阪市発行）

「御堂筋彫刻ストリート」を神谷利男が歩く。



案内人 松井宏員
(まつい ひろかず)

毎日新聞大阪本社夕刊編集長。1964年、和歌山生まれ。1986年毎日新聞社入社。主に人や街、食をテーマに取材。2005年に始まった「わが町にも歴史あり—知られざる大阪」（大阪府内版で連載中）で2014年、坂田記念ジャーナリズム賞を受賞。著書に連載をまとめた「大阪キタと中之島歴史の現場読み歩き」（140B）など。

Chapter 4

淀屋橋駅から心斎橋駅の間には、御堂筋の歩道両サイドに国内外の有名作家による29体の彫刻が飾られている。その名も「御堂筋彫刻ストリート」。特に淀屋橋駅から本町駅の間に数多くあるが、普段は風景と化して気にも留めず通り過ぎてしまいかつ。そんなアートの通りを本誌創刊から絵とデザインを担当する神谷利男が、ちょっと斜め下から上までナビゲート。さて、あなたは御堂筋の彫刻をみて何を思う？

御堂筋ができたのは、御堂筋線開業から4年後、美空ひばりさんが生まれたのと同じ昭和12年（1937）5月。今年で86歳になる。巨大な更地になつた街（P2写真）に「飛行場でもつくるんか」と非難されながらできた大阪のメインストリートは、彫刻ストリートでもある。と言わても「ああ、あつたなあ」という程度の認識しかなかつた。

淀屋橋駅で待ち合わせた神谷さんは、「彫刻はなんて服を着ていらないかな。それも女性の裸体が公然とあるでしょ。アートってそんなもんやと思ってました。西側から順番に見ていく。神の声を受け止める①【啓示】日高正法（94年設置）

という作品を眺めて、神谷さんは「ここが頭で、うなだれてるんかなあ。ひじから、なんか物体が下を向いて出ている。なんですかねコレ？」「なくてもいいと思うけど」。作品には説明はなく、タイトルと制作者名があるだけ。アートって、見る人の感じ方とか言うけど。「知らないと面白くないと思う。もちろん初めて見る感觉つて大事。初めての印象は1回しかないから。いい、悪いはどっちでもいいんです」

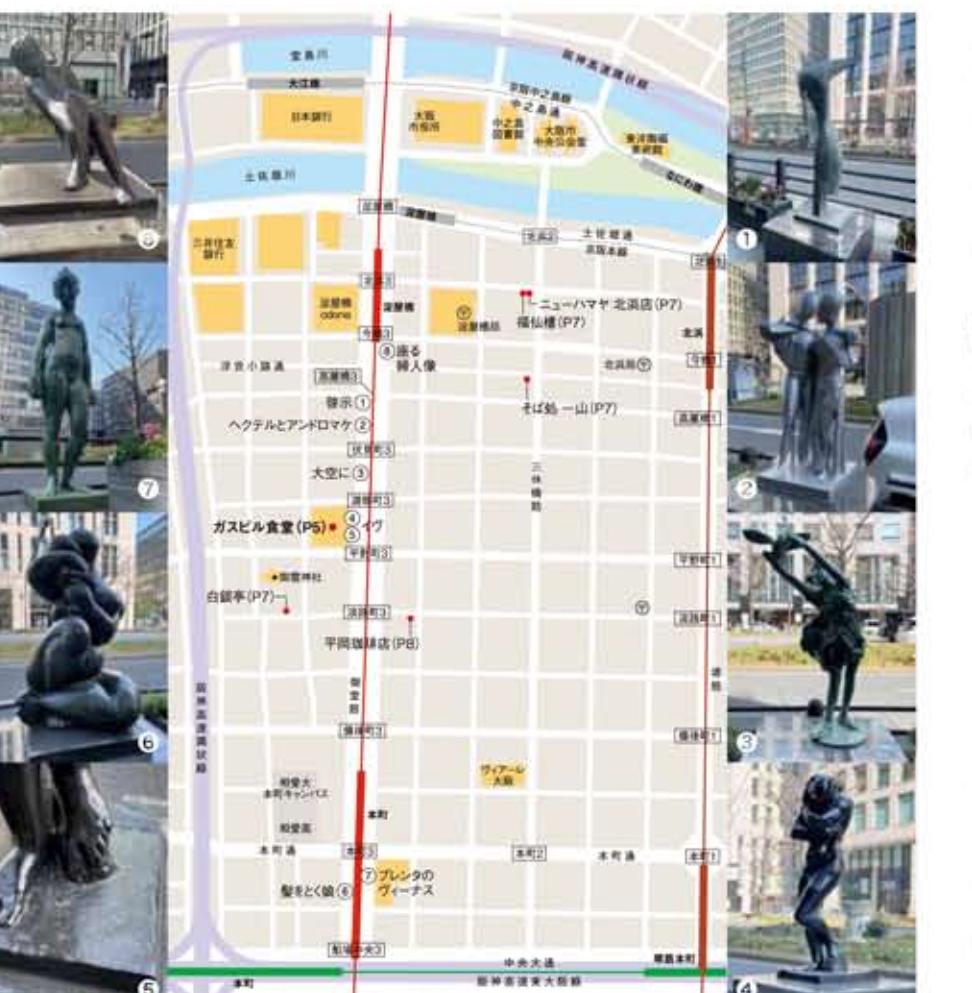
②【ヘクテルとアンドロマケ】ジョルジオ・デ・キリコ（94年設置）には、「シュルレアリズムは教科書に載つてたけど、学校の先生はわかつてたんかなあ。わからんでもええけど、わかった方が面白い」少女が高く手を上げた③【大空に】桑

原巨守（96年設置）の前で、神谷さんは「これは服を着ていますが、なぜ彫刻の多くが女性の裸体か？」と話を戻す。「これは平和の象徴なんです。かつて軍国主義の時代は兵隊さんの像が多くあつた。終戦後、戦争と相反する女性の裸体に変わつたといわれています」。裸体の彫刻は日本が突出して多いそう。それだけ日本が平和を願つてているということなのか。

御堂筋より4年早く、御堂筋線と同じ年にできた淀屋橋駅13号出口近くの「大阪ガスピル」（P5）の前には、『考える人』で有名な④【ロダンの『イヴ』（92年設置）。神谷さん、身をよじって耳に手を当ててる女性像を見て「世の中がイヤになつて、聞きたくないって感じですね。『考えた

くない人』かも」。ここでロダンについて一席。「彫刻にモデルを使つた先駆者がロダン。最初は顔の型を取つたんじゃないかとか、これは誰やねん、とかムチャクヤ言われたらしい。それまでの神話の女神とかから、日常とか人間らしさを描き出した」。なるほど、今もリスクだけ、⑤【作品の足元に自筆のサイン】がトされる理由か。ちなみにロダンの彫刻だけ、⑤【作品の足元に自筆のサイン】が掘つてありました。

くない人」かも」。ここでロダンについて一席。「彫刻にモデルを使つた先駆者がロダン。最初は顔の型を取つたんじゃないかとか、これは誰やねん、とかムチャクヤ言われたらしい。それまでの神話の女神とかから、日常とか人間らしさを描き出した」。なるほど、今もリスクだけ、⑤【作品の足元に自筆のサイン】がトされる理由か。ちなみにロダンの彫刻だけ、⑤【作品の足元に自筆のサイン】が掘つてありました。



②【ヘクテルとアンドロマケ】は地下連絡通路設置工事に伴い、8月まで現在地に移設中（本来は大阪興銀ビル前）

御堂筋彫刻探訪を
「聴きながら」
味わってみませんか？



表紙に掲載されているQRコードをスマートフォンで読み取ると、本誌で絵とデザインを手掛ける、神谷利男さんによる「御堂筋彫刻ストリートを歩く」の音声ガイドツアーが始まります。おうちでもぜひお聴きください。

● 表紙のQRコードを読み取る▶音声ページへ▶
再生ボタンを選択▶音声ガイド START

*シュルレアリズムとは、1910年代後半にフランスで起きた文化・芸術運動。

現実に支配された現実世界ではなく、現実離れした世界を表現することで人間の解放を目指す



御堂筋線本町駅8号出口目の前にある『髪をとく娘』に見入る我々

本町駅1号出口に近い「北御堂」（P3）の前を通る。御堂とはお堂のこと。とすれば御堂筋には彫刻じゃなく、仏像が並んでいても良さそうなもんだが、平成4

年（1992）、「パリのシャンゼリゼに負けない通り」と沿道企業の寄付で彫刻を置き始めた。バブルの残り香、フィランソロピーとか言ってた時代、企業の寄付で建てるなんて、今ではムリだろう。神谷さんはそんな歴史をよそに⑥【髪をとく娘】バルタサール・ロボ（97年設置）を見入る。「手の動きや髪の流れがきれい。これ、好きかも」。この3年、毎日、女性のドローイングを描いているそうで、上を向いている女性の鼻に注目する。

年（1992）、「パリのシャンゼリゼに負けない通り」と沿道企業の寄付で彫刻を置き始めた。バブルの残り香、フィランソロピーとか言ってた時代、企業の寄付で建てるなんて、今ではムリだろう。神谷さんはそんな歴史をよそに⑥【髪をとく娘】バルタサール・ロボ（97年設置）を見入る。「手の動きや髪の流れがきれい。これ、好きかも」。この3年、毎日、女性のドローイングを描いているそうで、上を向いている女性の鼻に注目する。

顔は鼻がうまく描けたら成功なんだそう。この人の性格もわかります。ちょっとトイケズ。一見受け入れてくれそうで、どつかでダメって言われそう」とクスクス笑う。うーん、わかつたようでわからん。解釈は見る人次第とか。中央大通りでJターン。東側サイドへ。うつむいた⑦【アレンタのヴィーナス】フランチエスコ・メッシーナ（94年設置）の前で神谷さんがしゃがむ。本町駅3号出口の前だ。「一見、顔が大きく見えるけど、下から見ると大きく感じない。小さい子の目線で作つたんでしょうね。見る角度で彫刻は見え方が変わるんです」。さすが、アーティストの見方は違いますね。

⑧【座る婦人像】エミリオ・グレコ（94年設置）は、座つてゐるのにえらく傾いてる。このポーズを人が取ると間違いなく倒れる。「この緊張感たるや。無理がある」と感想を漏らす神谷さんは「関節の不思議な造形美を表現したかつたんでしょうね。人間の美をとくと味わつた」。

彫刻が建ち始めた1992年以降から、御堂筋にはブランド店が並び、スーパーもできた。今、歩道の拡幅が進められている。御堂筋も変わりつつある。神谷さんは「カッコいい通りやと思ひます。美術館とはまた違う空間で彫刻を見られるんですから。そして、ツツコミどころで、それが、よりツツコめます」。それにしても、我々以外だけでも彫刻を見てませんでした。もつと見て、ツツコんでみてください。

Osaka Metroの駅でお肉が買える



Osaka Metro 御堂筋線なんば駅など計4駅に、お肉の専門店「お肉のスーパーもむらや」の展開する冷凍自動販売機が登場。

改札外に設置していますので、駅を利用されるお客様まだではなく、周辺にお住まいの方にも、お気軽にお利用いただけます。

主な販売商品

- 「プレミアム近江牛牛肉ガチャ」3,000円（税込）
- 「国産牛牛肉ガチャ」2,000円（税込）
- 「黒毛和牛ミックスホルモン」1,000円（税込）

Osaka Metroは今後も、より便利で快速な駅づくりを目指してまいります。

「アルキメトロ」読者アンケートにご協力ください

今回のアルキメトロはいかがでしたか？ 読者アンケートに答えると抽選で、

「Osaka Metro公式御堂筋線グッズ」をセットにして5名様にプレゼント。



セット内容は、御堂筋線抗菌エコバッグ、御堂筋30000系ピンバッジ（2種）、大阪市電11型30号車クリアファイルになります。

御堂筋線開業90周年的記念に一緒に持つてお出かけください。

締切／2023年7月9日（日）

●アンケートフォームはこちら⇒



「御堂筋ってカッコいいなあ！」



大阪の都市交通の基幹線だから、御堂筋線の赤は「動脈」、四つ横線の青は「静脈」なんやで！と社会人になって大阪のデザイン会社に勤めている時に先輩から聞いた。色の決め方がカッコいいな！」と思った。御堂筋を歩いていると「ビルの高さが決まってるやろ！だから街が綺麗なんや！」と他の先輩に聞いてまた「カッコいいな！」と思った。御堂筋って音と字面がカッコいいな！」と思っていたが、今号で御堂筋という名前の由来を知った。（神谷）

アルキメトロ 2023年 御堂筋線90周年記念号

表紙・イラスト・デザイン／神谷利男

編集／株式会社140B

発行／大阪市高速電気軌道株式会社

2023年5月12日発行